

春の火災予防運動 3月1日(木)～3月7日(水)

※火災予防運動週間中、午後8時に30秒間サイレンが鳴ります



◆全焼の建物火災が増加しております

知多中部管内（半田市、阿久比町、武豊町、東浦町）では、平成二十三年中に八十三件の火災が発生しました。前年と比較すると六件の減少で、過去十年間で最も少ない件数となりました。

火災件数を種別ごとに見てみると、建物火災は四十四件（前年より三件減少）、車両火災は七件（前年より三件減少）、その他火災は三十二件（前年と増減なし）発生しました。

建物火災にあつては、件数は減少したものの、全焼する火災は十四件発生し、前年より十二件も増加しました。幸い死者はでませんでした。火災により四十六人の方が負傷しました。

出火原因では、前年より二件減少しているものの十三件発生した「放

消したはず

決めつけしないで もう一度

（平成二十三年全国統一防火標語）

火（疑いを含む。）が前年同様一位で、続いて「たばこ」「ごんろ・火入れ」の順となっております。放火による火災を防止するために、家の周りに燃えやすい物を置かないようにしましょう。

万が一、火災が発生した時は、初期消火することが重要ですが、無理をせず消火困難と判断したらすぐに避難しましょう。



◆子どもの火遊びを防止しましょう

子どもの火遊びが原因となっている火災の約五割以上はライターによる出火です。そのうち約九割が使い捨てライターを使用していました。ライターでの火遊びを未然に防止するために、周囲の大人が次の点に注意しましょう。

- ・ライターは手の届かないところに

置く

- ・火の怖さをしっかりと教える
- ・使用済みライターは廃棄する
- ・子どもが簡単に使用できないライター（チャイルドレジスタンス機能付き）を使用する



◆火の取り扱いに注意しましょう

乾燥注意報が発令されている時は、管内消防署では「乾燥注意報発令中」の看板を設置しています。空気が乾燥することによって火災が拡大しやすくなります。まだまだ寒い日がつづき空気が乾燥する季節です。火気の取り扱いについては十分注意しましょう。



□問い合わせ先

知多中部広域事務組合消防本部予防課 ☎(21)1491